

講演会

「欧州のレーザ加工技術の 開発動向と レーザ表面処理プロセス」

2014
12.16(火)
13:00 ~ 17:10

広島大学中央図書館
ライブラリーホール
(東広島キャンパス)

10:30 ~ レーザ処理実演実験 ※講演会会場とは違うのでご注意ください

実演実験開催場所：サイエンスパーク 広島大学産学共同研究オフィス 東広島市鏡山三丁目10番31号
http://www.hiroshima-u.ac.jp/sangaku/p_blke05.html

※駐車場はございます。下記講演会場への移動は各自でお願いいたします。

13:00 ~ 講演「レーザ加工技術の開発現状と課題ードイツに見る産学協同モデルー」

開催場所：広島大学中央図書館 ライブラリーホール(東広島キャンパス)

講師：大阪大学 名誉教授 エアランゲン大学院大学 (SAOT)

ゲスト教授 宮本 勇 氏

レーザは次世代高度生産技術の主役です。日進月歩のレーザ加工技術をタイムリーに実生産に導入するには基礎科学と実用技術が両輪となります。今やドイツのレーザ技術は世界最高峰であり、産学連携も世界で最も進んでいます。筆者は長年ドイツでレーザ加工技術の研究行ってきました。本講ではレーザセンターを中心としたドイツのR&D活動、産学連携の現状を分析し、1990年代に世界をリードした日本レーザ界がいま低迷する理由を考えます。

14:00 ~ 講演「レーザアブレーションとレーザ光誘起プロセス」

開催場所：広島大学中央図書館 ライブラリーホール(東広島キャンパス)

講師：(独)産業技術総合研究所 環境化学技術研究部門

レーザ化学プロセスグループ グループ長 佐藤 正健 氏

これまでに取り組んできたレーザプロセッシング技術であるガラスの表面微細加工や金属の表面着色処理の紹介とともに、これら技術やレーザクリーニング技術の基礎現象であるレーザと物質の相互作用に基づいて誘起される諸現象、特に有機材料のレーザアブレーション、およびアブレーションした材料の評価法について解説します。

※お車で越しの方は、広大中央口ゲートにて警備員に「産学連携センターの講演会に来学しました。」とお伝え下さい。経済学部前、理学部前等の駐車場をご利用下さい。中央図書館までは徒歩で約5分となります。

【お申込み方法】申込みフォームにてお申込みください。
<http://kyoryoku.hiroshima-u.ac.jp/applications/order/41>
申込み締切り：平成26年12月10日(水)

【お問合せ先】
広島大学産学・地域連携センター(国際・産学連携部門)
TEL: 082-424-4302
E-mail: techrd@hiroshima-u.ac.jp
URL: <http://www.hiroshima-u.ac.jp/sangaku/>



15:10 ~ 第2回 広島大学レーザ高度応用研究会

開催場所：広島大学中央図書館 ライブラリーホール(東広島キャンパス)
これまでのレーザ実験結果の発表討議など

会員
限定